



令和6年度 神大実小学校グランドデザイン

本県教育の目標
ひとりひとりの能力を開発し
豊かな人間性をつちかう
じょうぶな身体をつくり
たくましい心を養う
郷土を愛し協力しあう心を育てる

**坂東市
学校教育の基本方針**
『たくましく生き抜く力を育み
未来を担う人づくり』
坂東市5つの約束

- 1 あいさつをする
- 2 呼ばれたら「はい」と返事をする
- 3 むいだはきものをそろえる
- 4 時間を守る
- 5 背筋を伸ばして座る

本校の教育目標 『希望・自主・よろこび』
夢や目標をもち 自ら進んで 生き生きと学ぶ児童の育成

学校経営の方針

- 児童一人一人が夢と目標の実現に向けて学び合い、支え合う学校づくりの推進
- 安全で安心できる学校・学級を基盤とした魅力ある学校づくりの推進

重点目標

- 知識・技能を確実に習得し、学ぶ楽しさを実感できる授業づくり
- お互いの良さを認め合い、成長を実感できる学級づくり
- 目標とビジョンの共有による地域とともにある学校づくり

目指す学校像

児童一人一人の安全・安心を基盤とし、だれもが笑顔で輝くことができる学校

目指す児童像

互いに認め合い、学び合い、共に高め合える児童

目指す教師像

児童の成長を願い、児童一人一人に寄り添い、学び続ける教師



〈組織目標〉 児童一人一人が学ぶ楽しさと成長を実感できる教育活動の推進

(1) 学ぶ楽しさを実感できる授業づくり

【具体的施策】

- ①「主体的・対話的で、深い学び」への授業改善
 - ・授業のねらいの明確化と振り返りの充実
 - ・個別最適な学びと協働的な学びの日常化
(授業づくりの中でのピアサポート)
- ②新しい時代に必要となる資質・能力の育成
 - ・自分の考えを表現する力の育成
(NIE教育・アウトプットの授業実践)
 - ・外部人材や体験的活動の推進 (キャリア教育の充実)
- ③知識・技能の習得に向けた授業実践
 - ・ICT機器を活用した授業と家庭学習の連携
 - ・板書構成の工夫 (可視化・ユニバーサルデザインの視点)
 - ・発達段階に応じた言語能力の育成 (読書の推進)

【達成目標】

- ◇「授業がよく分かる」 【児童評価 95%以上】
- ◇「授業に主体的に取り組んでいる」 【児童評価 90%以上】
- ◇県学力診断テスト(4~6年)正答率県平均以上



(2) 児童一人一人が成長を実感できる学級づくり

【具体的施策】

- ①心の居場所となる学級経営の推進
 - ・道徳教育及び人権教育の実践によるいじめを絶対に許さない態度の育成
 - ・「言葉」を尊重しあう安心・安全な学級づくり
 - ・SOSの出し方に関する教育と支援体制の構築
- ②自己有用感を育てる特別活動の充実
 - ・委員会活動や係活動における児童主体の活動の実践
 - ・異学年交流を通じた、仲間同士で支え合う活動の実践
(学級づくりの中でのピアサポート)
- ③個別の配慮を要する児童への支援の充実
 - ・発達の段階や教育的ニーズに応じた指導の工夫
(「個別的教育支援計画」の活用)
 - ・校内外の連携強化による支援 (SC・境特支他関係機関)

【達成目標】

- ◇「学校が楽しい」 【児童評価 95%以上】
- ◇「みんなと何かをするのは楽しい」 【児童評価 90%以上】
- ◇「何か困ったとき、先生は相談のってくれる」 【児童評価 90%以上】



(3) 健康で安全な生活を育む態度の育成

【具体的施策】

- ①安全な学校生活に向けた教育活動の推進
 - ・安全教育による「自分の命を守る」意識の徹底
 - ・「危機管理マニュアル」の見直しと共有化
- ②健康教育の充実と自己管理能力の育成
 - ・保健教育 (歯・性・生命・がん・薬物・心肺蘇生) の計画的な実践
 - ・和食文化の継承と望ましい食習慣の形成
- ③体力の向上を目指した教育活動の充実
 - ・遊びを通じた体力の向上と運動に親しむ態度の育成
 - ・体育の授業におけるICT機器 (タブレット端末等) の効果的な活用

【達成目標】

- ◇「体育や外遊びが楽しい」 【児童評価 90%以上】
- ◇体カテストA+Bの児童 【60%以上】
- ◇体カテストD+Eの児童 【10%未満】
- ◇養護教諭・栄養教諭とのTTの授業を年3回以上実施



(4) 地域・保護者との協働による信頼される学校づくり

【具体的施策】

- ①小中・小小の連携による教育活動の推進 (『魅力ある学校づくり』)
 - ・児童生徒の連携 (行事やオンラインを通じた交流)
 - ・職員間の連携 (学校生活向上・授業改善・小小及び小中連携各部会の充実)
- ②地域の各機関との連携による地域とともにある学校づくりの推進
 - ・地域の声、教育力をいかした学校づくり (学校運営協議会・分館推進協議会)
 - ・持続可能なPTA活動に向けた各種活動の見直しと改善
 - ・授業参観日、児童集会、学校行事等の地域への公開

【達成目標】

- ◇「学校は、HPや便り等で学校の様子をよく発信している」 【保護者評価 90%以上】
- ◇「お子さんの様子について、先生や学校とよく連絡を取り合っている」 【保護者評価 90%以上】
- ◇「家庭・地域との協働」 【学校関係者評価 90%以上】



(5) 質の高い教育活動の実現に向けた職場環境づくり

【具体的施策】

- ①教職員の資質・能力及び組織力の向上
 - ・教員評価の効果的な活用と教職員のニーズに応じたOJT研修の充実
 - ・計画的なコンプライアンス研修による服務規律の徹底
- ②働き方改革の継続的な推進
 - ・業務の効率化及び業務削減の推進
 - ・仕事へのやりがいと充実感をもち能力を発揮できる職場づくり

【達成目標】

- ◇一人一台端末とICT機器の活用による授業改善 【職員評価 100%】
- ◇服務規律の確保 【服務規律違反 年間0】
- ◇全教職員の超過勤務時間【月45時間以内、年360時間以内】
- ◇「職場の中で自分の特性を発揮できている」 【職員評価 80%以上】



神大実小学校 大切にすること ①自分と相手の命 ②みんなを笑顔にする言葉 ③気持ちの良いあいさつ